

# エアロPTZカメラ（WV-SUD638）関連寒冷地等でのご使用における注意点について

ご使用における注意点についてお知らせします。

## エアロPTZカメラ（WV-SUD638）の寒冷地等でのご使用における注意点について

2017年4月

- ・寒冷地ではガラス面に雪が付着する場合があります。  
定期的にワイパーで雪を取り除いてください。
- ・寒冷地でIRLEDを使用する際は、AC電源でのご使用を推奨します。  
指定PoEインジェクタの場合、供給可能電力の制限のためガラス面のヒーターが動作せず、ガラス面に雪が付着しやすくなります。

| 使用条件                       | 使用電源（電力）                       | 使用温度範囲   | 備考   |
|----------------------------|--------------------------------|--|--|
| SUD638本体のみ                 | AC100～240 V（約61W）              | -50℃～+60℃<br>（電源投入時：-30℃～+60℃）※1                               | 強風の中の降雪時には、ガラス表面に厚く付着した積雪が溶けない場合や、ワイパーが凍結して動作しなくなる場合があります。 |
|                            | 指定PoE 給電装置<br>DC54 V：1A(約51 W) | -30℃～+60℃※1  |  |
| SUD638本体<br>+<br>IRLEDユニット | AC100～240 V（約71W）              | -50℃～+55℃<br>（電源投入時：-30℃～+55℃）※2                               |  |
|                            | 指定PoE 給電装置<br>DC54 V：1A(約51 W) | -20℃～+55℃※2<br>（供給可能電力の制限のためガラス面のヒーターが動作せず、ガラス面に雪が付着しやすくなります。） |  |

※1：本体色がナチュラルシルバーのときの仕様です。  
それ以外の本体色（WV-SUD638-H、WV-SUD638-T）の場合の使用温度上限値は+55℃となります。

※2：WV-SUD6FRL1/WV-SUD6FRL-H/WV-SUD6FRL-T（IR LEDユニット）装着時は使用温度範囲上限値は+55℃となります。